

## 新公立病院改革プラン 令和元年度実績報告（浜松市国民健康保険佐久間病院）

### 1 地域医療構想を踏まえた役割の明確化について

（医療機能等指標に係る数値目標に対する実績）

医療機能等の指標	令和元年度 目標（A）	令和元年度 実績（B）	増減 B－A	達成率
救急車受入患者数	238人	278人	40人	116.8%
紹介率	16.3%	39.9%	23.6ポイント	—
逆紹介率	17.7%	36.9%	19.2ポイント	—

- 救急搬送受入患者数は278人で、目標値を40人上回ることができた。
- 定期的の開業医との検討会を開催し、北遠地域内での医療連携体制の強化に努め、紹介率、逆紹介率ともに目標値を達成することができた。

### 2 経営の効率化について

（経営指標に係る数値目標に対する実績）

収支改善に係る指標	令和元年度 目標（A）	令和元年度 実績（B）	増減 B－A	達成率
経常収支比率	100.8%	96.4%	△4.4ポイント	—
医業収支比率	52.6%	54.1%	1.5ポイント	—
経費削減に係る指標				
給与費対医業収益比率	117.9%	113.1%	△4.8ポイント	—
材料費対医業収益比率	23.4%	21.5%	△1.9ポイント	—
収入確保に係る指標				
入院患者延べ数	18,666人	16,699人	△1,967人	89.5%
入院診療単価	18,930円	21,009円	2,079円	111.0%
外来患者延べ数	24,464人	22,944人	△1,520人	93.8%
外来診療単価	10,122円	10,069円	△53円	99.5%
病床利用率	85.0%	76.0%	△9.0ポイント	—
経営の安定性に係る指標				
医師数	6人	4人	△2人	66.7%
企業債残高	372百万円	372百万円	0百万円	100.0%

- 圏域人口の減少により、入院・外来収益は減少したが、経費も見込みより少なかったため、医業収支比率は目標を達成することができた。
- 入院の患者数は下回ったものの診療単価は、重篤患者の受け入れもあったこともあり目標値を上回った。

### 3 再編・ネットワーク化について

- 西部構想区域内では、特定機能病院及び地域医療支援病院における二次・三次救急医療体制が整備され、病院が連携し、それぞれの機能を有効に発揮している。

### 4 経営形態の見直しについて

- 当該地域の医療提供体制や住民ニーズから、現行の形態が適切であると考えているため、公設公営の経営形態を維持していくこととする。